



北海道紋別高等学校 学校便り

希望の学府



第57号

北海道紋別高等学校

〒094-8643

北海道紋別市南が丘町6丁目3番47号

TEL : 0158 (23) 6848

発行日 平成24年 3月23日

心のリセット 教頭 安部 尚生

新年度を迎える時期になり、新2・3年生には上級生としての責任が双肩にかかります。その責任は、自分の進路について真剣に悩み選択し、遂行することにより果たすことができます。青春時代に真摯に進路を目指している姿ほどかっこいいものはありません。進路決定は、全て自分の生き方そのものだからです。一日・一時間も繰り返し得ません。今日一日の成長が未来の成長・発展につながっていると自覚しましょう。毎日・毎時間の授業の活動が真剣勝負です。

言うまでもなく、学校は学習する所です。しかし、それは、知・徳・体の調和のある学習でなければなりません。日々、感謝と敬愛の心を身に付け頑張りましょう

4月の行事予定

9日	前期始業式・着任式・入学式	17日	内科検診
10日	校舎見学(1年)	18日	交通安全・薬物乱用防止講話
	春課題確認テスト(2・3普)	19日	
	総合ビジネス科オリエンテーション	21日	PTA総会
11日	学力実態調査(3年)	21日	保護者対象進路説明会(3年)
			第一回免許取得保護者説明会
12日	身体測定	23日	振替休日
13日	心電図・胸部X線撮影	24日	宿泊研修結団式
	新入生歓迎会	25日	宿泊研修(~27日)

転出する職員

教科等	氏名	新任地
国語	立川 広二	福岡県立門司学園高校
地理歴史	北村 京一	札幌南高校定時制(教頭昇任)
地理歴史	黒澤 剛	八雲高校
数学	大澤 美代	登別青嶺高校
理科	藤井 清光	滝川高校
保健体育	林 健太郎	七飯高校
商業	藤田 和秀	札幌東商業高校
商業	櫻田 美子	士別翔雲高校

第5回卒業証書授与式



第5回卒業証書授与式が挙行され、第5期生が学び舎を巣立って行きました。終始厳粛な雰囲気を保ち、3年間の成長を感じさせる素晴らしい卒業式でした。共に過ごした3年間はお互いに苦悩の連続でしたが、そんな困難を乗り越えるたびに、君たちは成長してきたような気がします。そして君たちが紋別高校で過ごした時間は、きっとこの先の人生で苦しい時に励まし、後押ししてくれるに違いありません。だからこそ、胸を張って社会へと旅立って行ってほしいと思います。今後はそれぞれの進学先や就職先で、紋高生としての誇りを忘れずに活躍してくれることを願っております。それに続く1, 2年生の皆さんも誇りを持てる母校となるように、新たな歴史の1ページを刻んで行ってほしいと思います。



在校生から感謝の気持ちを込めて ~3年生を送る会~

2月29日、卒業を目前に控えた3年生を気持ちよく送り出そうと、在校生によって3年生を送る会が催されました。3年間の思い出を振り返るスライドショーでは懐かしい思い出がよみがえってきたのか、笑い声が体育館に響きました。また、クラス代表によるゲームやプレゼントの贈呈、3学年団教員による合唱も行われ、全学年および教職員一同が温かい雰囲気の中で過ごせたと思います。クライマックスでは生徒から恩師への手紙の朗読(読み始めた途端涙する生徒も...)や全員による校歌斉唱が行われ、3年生の卒業に花を添えることができたのではないのでしょうか。今年も感動と思い出にあふれた素敵なイベントとなりました。



553日を経て... 3学年担任 八幡 晋之輔 ~3年間を振り返って~

平成24年3月1日、自分の教員人生において、担任として初めての卒業生を送り出した。3年前に出逢った卒業生たちは、あどけなさだけが目につく集団であった。しかし、宿泊研修と見学旅行を経て、集団への帰属意識が高まっていった。また、後輩の迫りくる姿に負けじと迎えた最後の学校祭では、なんとか先輩の面目を保ち、意地を見せつけた。そして、進路活動も各々が自分の目標に向かって、最大限の努力を怠らなかつた。卒業生たちは、この紋別高校で過ごした時間により成長することで、新たなステージへと旅立っていった。さあ1,2年生の君たちも、この学び舎で更なる努力を重ね、成長を歩いてほしい。そして、常に背中を追い求められる先輩たちであってほしいと願う。

